

こども  
子供のインターネットバイブル

あんない  
案内いたします

じんるい かな

人類の悲しみのはじまり



ぶん  
文: Edward Hughes

え  
絵: Byron Unger; Lazarus

かいさくしゃ  
改作者 M. Maillot; Tammy S.

ほんやくしゃ  
翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ  
出版社: Bible for Children

[www.M1914.org](http://www.M1914.org)

©2007 Bible for Children, Inc.

きよか たにん う かぎ はなし また  
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、  
きよか  
許可されています。



かみ

そうなのです。神さまが、  
すべてをつくられたのですよ。

かみ

いち

ひと

神さまが、一ばんはじめの人アダムをつくられてから、

つま

その す

アダムは、妻エバといっしょに、エデンの園に住むように

ふたり

かみ

したが

なりました。二人は神さまに従って、

しあわ


まいにち

幸せいっぱいの毎日をすごしていました。

ひ

ところが、ある日のこ





へビが、エバのところへやっ  
て来て、たずねました。

かみほんとうき  
「エバ、神さまは、本当にどの木  
とた  
からも取って食べてはいけな

い  
て、言われたのかい？」と。「わたしたちは、どの木の实を食べて  
きみた  
もいいのです。ただし、一つの木から以外はね。」とエバは答えまし  
ひときいがいこた  
た。その実を食べても、さわっても、死んでしまうので

し  
す。」「あなたたちは、死にっこな  
わら  
いよ。」へビは、ニヤニヤ笑いなが  
い  
らこう言いました。





「ただね、あなたたちは、  
かみ  
神のようになるだけさ。」

き  
それを聞いたエバは、  
み た  
その実を食べたくなりました。  
そして、とうとうその実を食  
み た  
べてしまいました。



かみ

エバは、神さまのことばにそむき実を食べたあと、

た

アダムにも食べるようにすすめました。

い

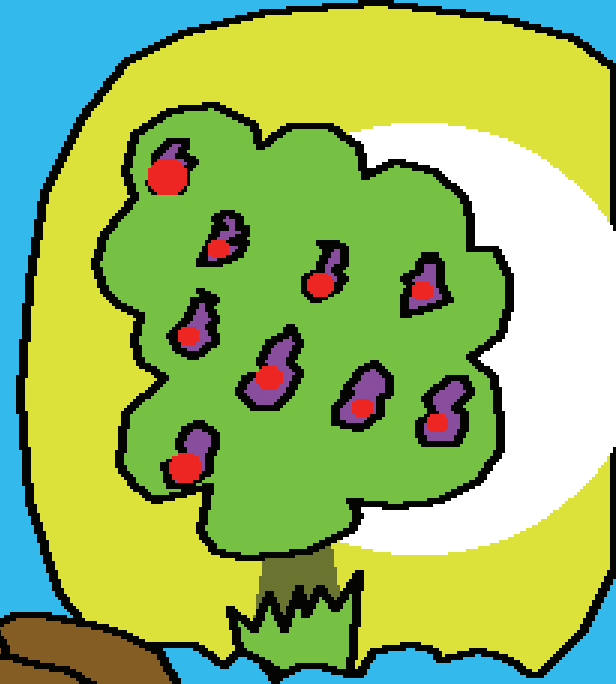
アダムは、きっぱりとこう言えばよかったのですね。

わたし

た

かみ

「いや、私は食べないよ。神さまのことばに  
そむくようなことはしない！」  
とね。





アダムとエバが、  
つみ おか  
罪を犯してしまったときです。

ふたり き  
かれらは、二人ともはだかであることに気がついたのです。

ふたり は あ ふく つく  
二人は、イチジクの葉をつなぎ合わせかんたんな服を作り、

じぶん かみ  
自分たちのからだをかくし、神さまにわからないように

き ぎ  
そっと木々のしげみにかくれました。



ゆうがた

かみ

にわ ほう

かみ

夕方です。すずしくなっていて、神さまが、庭の方にやってこられました。神さまはね、アダムとエバがしてしまったことをもうちゃんとわかってい

らっしゃったのですよ。アダムは、エバのせいだと責めました。

エバは、ヘビのせいだと責めました。そこで、神さまは、おっ

しゃいました。「ヘビは、のろわれよ。女は、子供を生む

のに苦しむだろう。」「アダムよ、あなたは、罪を犯し

てしまったのだから、地はイバラとアザミを生じ、

のろわれるだろう。また、毎日の食物を

手に入れるのに、汗を流して苦しむようになるだろう。」







かみ  
神さまは、アダムとエバをそのすばらしい庭か  
おだ  
ら追い出されてしまいました。二人は、罪を犯  
ふたり  
してしまったから、命をくださった神さまから  
いのち  
かみ  
ひ  
引きはなされてしまったのです。





かみ 神さまは、もうだれも庭に入れないように、炎  
にわ い ほのお  
のつるぎを作られました。それから、アダムと  
つく  
かわ うわぎ つく  
エバのために、けものの皮で上着を作られまし  
かみ かわ  
た。でも、神さまは、いったいどこから皮を  
も  
持ってこられたので  
しょうね。



さて、しばらくしてアダムとエバに子供が生まれました。はじめの息子カインは  
たがや もの むすこ ひつじ もの  
耕す者となりました。つぎの息子アベルは、羊をかう者となりました。ある日  
かみ もの やさい も  
のこと、カインは、神さまにささげ物として、野菜を持ってきました。また、ア  
ふと よ ひつじ も  
ベルは、まるまる太ったいちばん良い羊を持ってきて  
かみ  
ささげました。神さまは、  
もの  
アベルのささげ物を、  
たいそうよろこ  
ばれました。



かみ　　もの　　おこ  
神さまは、カインのささげ物を、よろこばれませんでした。カインは、とても怒  
りました。けれど、かみ　　い　　ただ  
神さまは、こう言われました。「カイン、もしあなたが正  
しいことをやっているなら、受け入れられないことがある  
だろうか。」



じぶん いか

カインは、自分の怒りをおさえることができません。しばらくたったある日、

ひ

カインは、とうとうアベルを野原のほらでおそいました。そして・・・なんとアベル

ころ

を殺してしまったのでした。



かみ はな おとうと  
神さまは、カインに話されました。「あなたの 弟、アベルはいったいどこにい  
るのか？」  
わたし し かみ  
「さあね、私は知りません。」と、カインはうそをつき「神さま、  
わたし おとうと ばんにん い かみ ぼつ  
私は 弟の番人でしょうか？」と、言いました。神さまは、カインを罰して、  
たがや たがや なに さくもつ  
耕しても 耕しても何ひとつ作物がで  
ち ある  
きないようにされ、地を歩きまわる  
ひと  
“さすらう人”とされたのでした。



カインは、主なる神さまから、去っていきました。その後、カインは アダムと  
エバの娘とけっこんします。かれらは、たくさんの子供たちを育てました。  
まもなく、カインのまごが生まれ、そしてひまごが生まれ、  
カインがつくった町は、もう彼の家族たちでいっ  
ぱいです。



しばらくするうちに、

かぞく

はや

アダムとエバの家族は、ものすごい速さでどんどん、

ひとびと

どんどんふえつづけました。そのころの人々は、

いま わたし

ながい

今の私たちよりずっと長生きしたんですよ。





むすこ う とき い かみ わたし  
エバの息子セトが生まれた時、エバは、こう言いました。「神さまは、私たちにセトをくださいました。アベルの代わりですね。」セトは  
こころ かみ しん ひと ねん い  
心から神さまを信じる人でした。912年も生きたのですよ。  
こども う  
セトのたくさんの子供たちも生まれました。



とき                      せだい                      か  
時がすぎ、世代がつぎつぎと代わっていきました。

あいだ                      ひとびと                      ところ  
その間に、人々の心は、だんだんときたなくなり、  
へいき                      わる  
平気で悪いことをするようになりました。

かみ    けっしん  
神さまは、ついに決心されました。

じんるい  
人類をほろぼしてしまおう！  
そして・・・



どうぶつ

とり

動物たちも 鳥たちもみんな・・・ほろぼしてしまおう。

かみ

ひと

神さまは人をつくらなければよかったと、

かな

おも

悲しく思われました。でもね、

かみ

ひとり

神さまをよろこばすことのできるたった一人

ひと

の人がいたのです。



ひと ひと  
その人はノアという人でした。ノアは、  
ただ ころ ひと かれ  
セスのしそんで正しく心のきれいな人でした。彼は、  
かみ したが せいかつ  
いつも神さまに従って生活していました。ノアは、  
さんいん むすこ かみ したが  
三人の息子たちにも神さまに従うことを、  
おし  
教えました。



かみ ひと けいかく  
さて、ここで神さまは、ノアに一つのことを、計画  
ほんとう  
なさいました。それって、本当にふしぎな、そし  
て、とくべつなことなのですよ！



じんるい かな  
人類の悲しみのはじまり

かみ み せいしょ する  
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

そうせいき しょう しょう  
創世記 3 章 - 6 章

み ひら ひかり あた  
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん  
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ  
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、  
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、  
おも  
思っていらっしゃるのです。

かみ わたし かみ  
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、していらっしゃいます。それを、神さま  
は、罪とよばれています。その罪のむくいは、死です。

かみ あい ひとり こ  
けれども、神さまは、あなたをとも愛していらっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ  
よ おく つみ じゅうじかじょう な  
の世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども  
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさ  
まを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま  
いま ところ き なか す  
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んでくさいます。そして、いつまでもいエスさま  
まといっしょにいることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってくさい。  
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な  
愛す神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなっ  
てくさいました。そして、よみがえって、いまいることができますよ  
いらっしゃいます。どうか、私のころの中に来て、罪をゆるしてくさい。それで、私は今、あた  
らしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいる  
ことができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子としていることができますよう、たす  
けてくさい。アーめん

せいしょ かみ ふくいんしょ  
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましよう！ ヨハネによる福音書3：16

